

評議員報告

2012年度は2部Bブロックで1位順列3番という成績でシーズン終了しました。帝京大学医学部と東京医科大学と最終節まで三つ巴で1部昇格への思いを掛けた戦いはお互いの意地の張り合いでレベルの高い試合となりました。部員不足の中、1年生3人がチームの為に必死について来てくれた事で無事にシーズン乗り越えられました。来シーズンの更なる飛躍を期待出来るでしょう。

5月5日には恒例となった医科歯科リーグオールスター戦が行われました。本校からも数名の選手が選出されました。本年度も西尾健介先生(学59)と竹中宏隆先生(学59)が実行委員として尽力していただきました。

2013年度も1部1ブロック、2部2ブロック制でリーグ戦が行われる予定です。おそらく歯学部チームの部員不足が予測されます。このまま7人制の登録校がほとんどだと、医科歯科リーグ自体の存在の意義を問われ事になります。連盟側からもブロック再編成など柔軟に対応する意向との事です。本校は今年度、昨年度で卒業生が居ないので11人制で参加する予定です。

最後になりましたが、もう一期評議員を務めることになりました。微力ながらもがんばりたいと思います。

関東学生アメリカンフットボール連盟評議員
伊藤貴秀(学44)